

## 【表紙】

【提出書類】	有価証券届出書の訂正届出書
【提出先】	関東財務局長殿
【提出日】	平成23年3月30日提出
【発行者名】	BNPパリバ インベストメント・パートナーズ株式会社
【代表者の役職氏名】	代表取締役 山本 平
【本店の所在の場所】	東京都千代田区丸の内一丁目9番1号 グラントウキョウ ノースタワー
【事務連絡者氏名】	諏訪部 広
【電話番号】	03-6377-2842
【届出の対象とした募集（売出）内国投資信託受益証券に係るファンドの名称】	アジア&資源国債券ファンド（ダイワSMA専用）
【届出の対象とした募集（売出）内国投資信託受益証券の金額】	継続募集額 500億円を上限とします。
【縦覧に供する場所】	該当事項ありません。

## 1【有価証券届出書の訂正届出書の提出理由】

平成22年6月15日付で提出した有価証券届出書の記載事項、平成22年12月3日付で提出した有価証券届出書の訂正届出書の記載事項のうち訂正すべき事項がありますので、これを訂正するために本訂正届出書を提出するものです。

## 2【訂正の内容】

以下の内容に更新します。

## 第一部【証券情報】

## (2)内国投資信託受益証券の形態等

- A. 追加型株式投資信託の受益権です。  
 B. 当ファンドについて、委託会社であるBNPパリバ インベストメント・パートナーズ株式会社の依頼により、信用格付業者から提供され、もしくは閲覧に供された信用格付または信用格付業者から提供され、もしくは閲覧に供される予定の信用格付はありません。  
 （以下略）

## 第二部【ファンド情報】

## 第1【ファンドの状況】

## 1【ファンドの性格】

## (1)ファンドの目的及び基本的性格

ファンドの基本的性格

<以下の内容に更新します。>

（中略）

## &lt;属性区分表&gt;

投資対象資産（4）	決算 頻度	投資対象地域（5）	為替ヘッジ	対象インデックス
株式 一般/大型株/中小型株	年1回	グローバル	あり	日経225
債券 一般/公債/社債	年2回	日本	なし	TOPIX
その他債券 クレジット属性	年4回	北米		
不動産投信	年6回	欧州		
その他資産	(隔月)	アジア		その他
資産複合	年12回	オセアニア		アジア・資源国債券指数
資産配分固定型	(毎月)	中南米		
資産配分変更型	日々	アフリカ		
	その他	中近東(中東) エマージング		

- (4) 投資対象資産による区分で債券（その他債券）とは、目論見書又は投資信託約款において公債又は社債以外の債券に主に投資する旨の記載があるものをいいます。  
 (5) 投資対象地域による区分でグローバルとは、目論見書又は投資信託約款において組入資産による投資収益が世界（日本は含みません。）の資産を源泉とする旨の記載があるものをいいます。

商品分類・属性区分の定義につきましては、社団法人投資信託協会の下記のインターネットホームページをご参照下さい。<http://www.toushin.or.jp/>

## ファンドの特色

<以下の内容に更新します。>

1. 成長著しいアジア諸国と資源諸国のソブリン債券<sup>※</sup>および準ソブリン債券のパフォーマンスを追求することにより、高水準かつ安定した収益の確保及び投資信託財産の中長期的な成長を図ることを目標に運用を行います。(注1)

(注1)実際には、ドイツ銀行ロンドン支店が発行するユーロ円債への投資を通じて運用を行います。

※ 各国政府や政府機関が発行する債券の総称で、自国通貨建・外国通貨建があります。一般に世界銀行やアジア開発銀行など国際機関が発行する債券まで含まれますが、信用力等で同等とみなされる発行体を準ソブリン債券としております。

2. 主に、アジア諸国<sup>※1</sup>や資源国<sup>※2</sup>の各国通貨建債券により実質的に構成されるアジア・資源国債券指数に連動するパフォーマンス連動債を活用します。パフォーマンス連動債の組入比率は、高位を保つことを原則とします。ただし、委託者の判断により、外国のソブリン債券等に直接投資をする場合もあります。

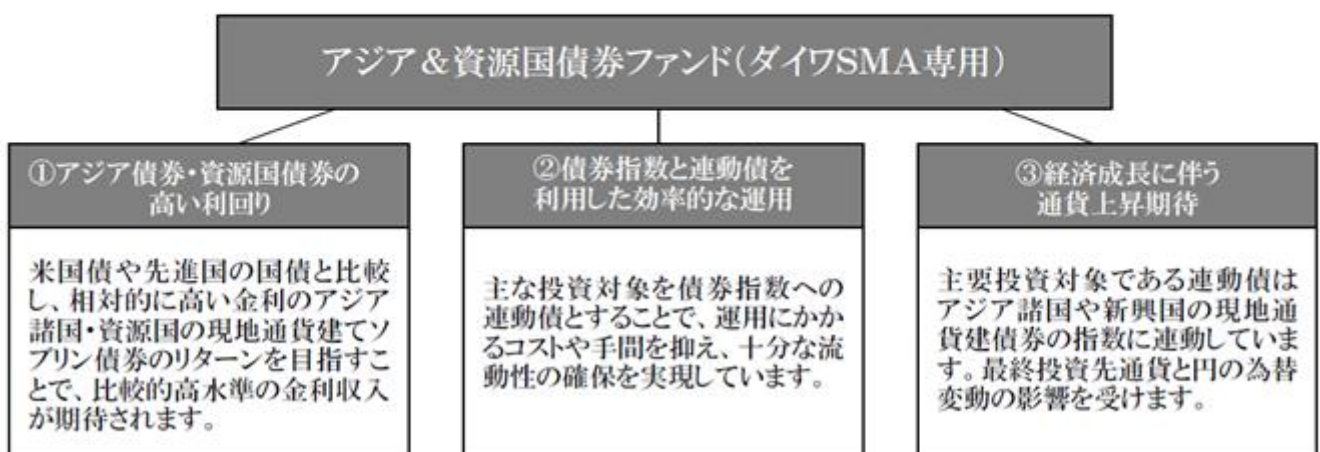
※1 当初の投資対象となるアジア諸国としては中国、フィリピン、インドネシア、マレーシア、タイ、韓国の6カ国を想定します。

※2 当初の投資対象となる資源国としてはオーストラリア及びブラジルの2カ国を想定します。

3. 当ファンドは原則として為替ヘッジは行いません。また、パフォーマンス連動債が連動する債券指数は現地通貨建て債券のパフォーマンスに連動しますので、為替変動の影響を受けます。

- ◆当ファンドは、ダイワSMAに係る投資一任契約に基づいて、ダイワSMA口座の資金を運用するためのファンドです。
- ◆当ファンドのお買付けのお申込みを行う投資家は、販売会社とダイワSMA口座に関する契約およびダイワSMAに係る投資一任契約を締結する必要があります。

### 当ファンドの3つのポイント



注) 市況動向及び資金動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。

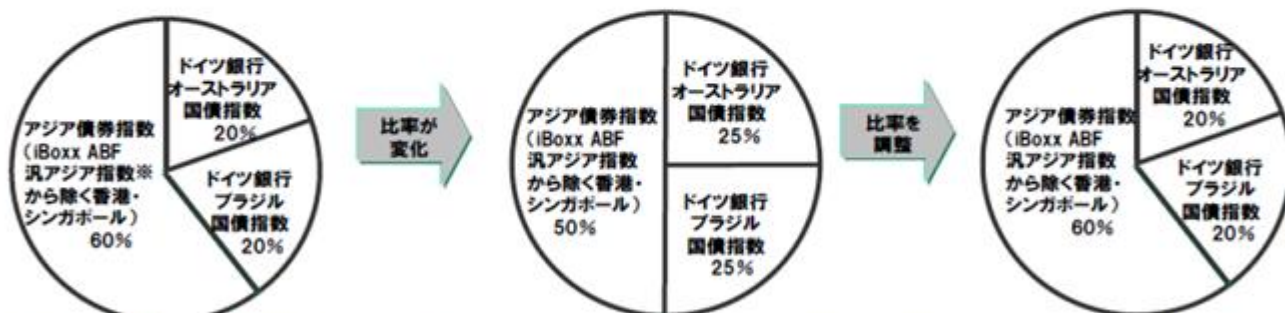
## ◆連動債と債券指数を利用した効率的な運用

当ファンドは主要投資対象である債券指数連動債を保有する事で運用を行います。

個別の外国債券をファンドに組入れる代わりに、連動債を組入れるメリットとしては、運用にかかるコストを抑え、十分な流動性を確保できることなどが挙げられます。また、債券指数を利用するメリットは、ベンチマークに対してのトラッキングエラーを減らし、低コストでスムーズな運用を実現できることなどが挙げられます。

なお、アジア・資源国債券指数は、当初60%の割合でアジア債券指数(iBoxx ABF 汎アジア指数をベースに香港とシンガポールの指数部分のパフォーマンスを調整した債券指数)のパフォーマンスをトラック、20%の割合でオーストラリア国債指数のパフォーマンスをトラック、20%の割合でブラジル国債指数のパフォーマンスをトラックするように投資配分されます。投資比率のリバランスは、定期的を実施されます。

投資比率のリバランス(イメージ図)



※ iBoxx ABF汎アジア指数は、International Index Company(「IIC」)が計算・発表する中国、香港、インドネシア、韓国、マレーシア、フィリピン、シンガポール、タイの政府および準政府機関が発行する現地通貨建ての国債および公債の動きを示す総合債券指数です。

上記投資比率はあくまでもイメージであり、実際の投資比率とは異なります。  
市況動向及び資金動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。

## 当ファンドの仕組み

当ファンドが主要投資対象とするドイツ銀行発行のユーロ円債(パフォーマンス連動債)は、アジア債券指数<sup>※1</sup>とブラジル国債指数<sup>※2</sup>、オーストラリア国債指数<sup>※2</sup>から構成されるアジア・資源国債券指数のパフォーマンスを捉えることを目指します。

※1 当ファンドが主要投資対象とするパフォーマンス連動債の連動先であるアジア・資源国債券指数の構成要素のアジア債券指数は、iBoxx ABF汎アジア指数をベースに、香港とシンガポールの指数部分のパフォーマンスを調整した債券指数です。

※2 当ファンドが主要投資対象とするパフォーマンス連動債の連動先であるアジア・資源国債券指数の構成要素のブラジルおよびオーストラリアの債券指数は、ドイツ銀行ブラジル国債指数およびドイツ銀行オーストラリア国債指数です。

